

⑤【障がい者の人権】

記号	タイトル	時間	製作年	概要
障-01	「企業と人権 シリーズ」 第2弾 「構えない 隠さない 飾らない」 ～障害者雇用 最前線～	37分	H18	特例子会社から地域の独立企業、街の洋菓子店まで、自前の知恵と工夫で障がい者雇用に取り組む最新のユニークな7事例を徹底取材。決められたから守る、義務だからやるという消極姿勢とは無縁に、障がい者の隠れた「能力」豊かな「才能」に気づき、引き出し、戦力化するための具体策が満載。大切なのは、同じ目の高さ立つこと、そして、～構えない 隠さない 飾らないこと～
障-02	人権ってなあに ⑩ (障害者篇) 「この街で一緒に」 ～あなたへのメッセージ～	42分	H16	生まれつき視覚に障がいがある勝山弘子さん。精神医療サバイバーを名乗り、精神障がい者に対する理解を深めるため活動する広田和子さん。医療事故のため車いすの生活となった松田美八重さん。知的障がいの青年たちが働く植村牧場。障がい者の方々からのメッセージ集です。
障-03	【アニメ】風の旅人 人権啓発アニメーション (障害者問題編)	30分	H15	ベッド式の手椅子を通りがかりの人々に押ししてもらい旅をする…。人々の間を風のように駆け抜けた、実在の重度身体障がい者の感動的な生きざまを描いています。
障-22	「いのちいっぱい」	52分	S63	障がいを持った人たちの生き方を通して、人と人との出会いや、繋がり合うことの大切さを、また、お互いが幸せに生きようとする道を妨げてはいけないことを学ぶことができる。
障-23	【アニメ】桃色のクレヨン	28分	H18	8年ぶりに外国から帰国するいとこの雪ちゃんと合うことを楽しみにしていた美奈子は、父から雪は知的障がいがあることを聞かされ動揺する。友達にはその事を隠そうとうそをつくが、そのことでみんなから仲間はずれにされてしまう。しかし雪の優しさや、桃色のクレヨンに隠されている幼い頃の雪と美奈子の思い出を知ること、美奈子も友達も大切なことに気づいていく。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
障-24	はじめての知的障害者雇用	48分	H19	<p>ここ数年、多くの企業が障がい者雇用に取り組み実績をあげていますが、これから採用を考えている企業にとっては、障がい者採用のノウハウがないこと、知的障がい者のイメージ自体がつかめないことなどによる不安が、高いハードルとして横たわっているのが現状です。このDVDでは、そのような不安を持ちつつも障がい者雇用を立ち上げ、軌道に乗せた企業を6社紹介します。</p> <p>①「外部の支援機関の活用」 ②「特例子会社の設立・職域開拓の工夫」 ③「継続支援に向けた支援団体の活用」 ④「地方企業の取り組み」 ⑤「最適人材の採用に向けて」 ⑥「戦力として考える知的障がい者雇用」</p>
障-25	無関心ではいけない！ 障害者の人権 障害者差別解消法を理解する	24分	H25	<p>人は誰でも、老化によって足腰が弱ってきたり、視力や聴覚が衰えてきます。いつかは障害者と同じような不自由を感じる可能性があります。障害者に対して無関心ではいけない状態になってきます。この作品は、「障害者差別解消法」への理解を深めてもらうために、視覚障害者、聴覚障害者、車椅子の方の日常を通して、「障がいを理由にした直接差別」「障がいを理由にしない間接差別」「合理的配慮を怠った場合の差別」について考えていくものです。これによって、血の通った暖かい人間関係を含め、誰もが不自由を感じない社会環境づくりこそが、障害者の人権を守っていく第一歩であることを理解することができます。</p>
障-04	「手にことばを」(手話で話そう①)	37分	H18	<input type="checkbox"/> 講座Ⅰ(身体を使って表現しましょう) <input type="checkbox"/> 講座Ⅱ(自己紹介をしましょう) 名前の紹介
障-05	「手にことばを」(手話で話そう②)	38分	H18	<input type="checkbox"/> 講座Ⅱ(自己紹介をしましょう) 家族・趣味・仕事・住まい
障-06	「手にことばを」(手話で話そう③)	37分	H18	<input type="checkbox"/> 講座Ⅲ(楽しもう手話の会) たずねる言葉、時にかかわる言葉、季節・食べ物
障-07	「手にことばを」(手話で歌おう①)	38分	H18	・世界に一つだけの花 ・おなかのへるうた
障-08	「手にことばを」(手話で歌おう②)	36分	H18	・手のひらを太陽に ・ちいさい秋みつけた

記号	タイトル	時間	製作年	概要	要
障-09	「手にことばを」(手話で歌おう③)	32分	H18	・幸せなら手をたたこう	・きよしこの夜
障-10	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう① 【歌詞 有】	40分	H11	①キラキラがいっぱい ④チューリップ	②森のくまさん ③ピクニック ⑤やぎさんゆうびん
障-11	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう② 【歌詞 有】	42分	H11	①いぬのおまわりさん ④赤鼻のトナカイ	②さんぽ ③証城寺のたぬきばやし ⑤世界中の子どもたちが
障-12	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう③ 【歌詞 有】	69分	H11	①となりのトトロ ④君をのせて	②おばけなんてないさ ⑤北風小僧の寒太郎 ③大きな古時計
障-13	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう④ 【歌詞 有】	76分	H11	①この手で歌おう ④学芸会の歌	②WAになっておどろう ⑤ありがとうさようなら ③ともだちになるために
障-14	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう⑤ 【歌詞 有】	62分	H11	①はじめの一步 ④友だちはいいな	②この星に生まれて ⑤旅立ちの日 ③BELIEVE
障-15	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう⑥ 【歌詞 有】	69分	H11	①マイバラード ④歌よありがとう	②Smile Again ⑤仰げば尊し ③切手のないおくりもの
障-16	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう⑦ 【歌詞 有】	77分	H11	①瑠璃色の地球 ⑤贈る言葉	②心の瞳 ③おくりもの ④翼をください
障-17	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう⑧ 【歌詞 有】	78分	H11	①花 ④TSUNAMI	②夜空のムコウ ⑤赤とんぼ ③長い間
障-18	「みんなともだち」 手話 この手で歌おう⑨ 【歌詞 有】	79分	H11	①見上げてごらん夜の星を ③サライ	②上を向いて歩こう ④明日があるさ ⑤故郷
障-19	「みんなともだち」 手話 会話レッスン① 【レッスン内容 有】	74分	H11	・名前 ・好きなもの	・年 ・家族の紹介 ・得意なもの など ・指文字 ・あいさつ

記号	タイトル	時間	製作年	概要
障-20	「みんなともだち」 手話 会話レッスン② 【レッスン内容 有】	75 分	H11	・一日の生活 ・一週間のスケジュール・カレンダー・待ち合わせ・電車に乗ろう など
障-21	「みんなともだち」 手話 会話レッスン③ 【レッスン内容 有】	61 分	H11	・表現の方法 ・イントネーション ・手話とジェスチャーのちがい ・指文字の歌
障-26	秋桜の咲く日	34 分	H26	人はそれぞれ違うものなのに、違うというだけでその人を排除してしまう傾向にあり、そのことから差別は始まります。この映画は、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障がいを取り上げています。発達障がいのある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝えるための教材として制作されています。このドラマは、特別養護老人ホームで働く発達障がいのある直也が、事故を起こしたことで、自分がアスペルガー症候群であることを告白し退職願を出す。しかし、そのことでホームの入所者や職員は、人間は同じように見えてもそれぞれ違いがあり、それを分かり合ったり、補い合ったりして生きていくことが大切であることを教えられます。
障-27	障がいのある人とのふれあいと人権	23 分	H20	バリアフリーな社会を目指して、障害者にとっての4つのバリア（環境・制度・情報・意識）をなくすべく、たくさんの改善が行われました。しかし、一番遅れているのが意識のバリアではないか。街で困っている障がい者を見かけても、「どう関わっていいかわからない。」という人が多いのが現状です。この作品は、障害者自身の言葉で、どう関わってほしいかを伝えます。「本当のバリアフリーは、心のバリアフリーから始まる。」障がい者が社会参加するために自分たちに何ができるかを考えるきっかけにしてほしいです。
障-28	障がいのある人もない人もみんなが暮らしやすいまちに 佐賀県 支えるけん	20 分	H29	（「障害者差別解消法」研修用DVD） 障がいのある方がどのようなときに困るか、その時まわりはどのような配慮をすればいいのかなど、わかりやすく説明しています。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
障-29	風の匂い 【活用手引き付】	34分	H29	平成28年に「障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。この法律では、「不当な差別的取り扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。本作はスーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公です。歩には知的障害がありますが、子どもの頃は共に遊び・学ぶ「大切な友達」でした。しかし、大人になると二人を隔てる健常者と障がい者という壁が……。それを作っているのは誰なのか？二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題である「合理的配慮」についても触れ、見る人が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマとなっています。
障-30	障がいのある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために 【活用の手引き付き】	35分	H30	ユニバーサル社会とは、障害の有無にかかわらず、女性も男性も、高齢者も若者も、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切に、支え合い、誰もが生き生きとした人生を享受することのできる社会のことです。障がいのある人も誰もが住みよいユニバーサル社会をつくるためにはどうしたら良いのでしょうか。このDVDでは、障害のある人が直面する人権問題やその問題を解決するための取り組みなどを具体的に紹介しています。